VRで手技を学ぶ

VR (Virtual Reality:仮想空間)技術を利用したカテーテル治療(血管造影・治療)に関するVR教育システム を開発中です。学習者がコロナ流行下でも、医療現場と同等の教育を受けられることに加え、VRシステムによる 能動的な学習を通じてさらに教育効果を高めることを目的としており、現在は医学生と初期研修医に対する教育 効果を検証中です。



知識・技能・人間性・教養を備えた 医学・医療と保健・福祉の専門職を育てる 2学科3専攻





博士号を持つ医師を目指す 医学科MD-PhD

3年次 2年次 大学院 1年次

大学院

大学院修了•博士(医学)取得

研究

5年次 復学(臨床実習)

6年次

前期研修

(2年)

卒後

現在30名の学生が

基礎研究医を目指して在籍中!

博士 (医学)」 (MD・PhD) となります。

学部

1年次

MD-PhDコースとは、医学部卒業前に博士号 (PhD) を取得

できる研究者養成を目指すコースです。学部卒業とともに医

師国家試験に合格して医師免許 (MD) を取得すると 「医師・

2年次

患者の機能回復や社会復帰に欠かせないリハビリテーション。しかし患者にとっては苦行でもある、一筋縄ではい かない過程です。そこで私たちは、生体医工学や神経生理学的なアプローチから、リハビリテーションの効果を加 速する研究を行っています。効果を実感することで患者の意欲がアップし、積極的にリハビリテーションに取り組んだ 結果、さらに効果が上がるという好循環を生み出す支援をしたいと考えています。

4年次

3年次

3年次後期までに配属研究室を決める

学部案内

詳しい情報はこちら



WEBサイト

知識・技能はもちろん、人間性にも優れた 医療現場のリーダーに

医学科[6年制]

6年間という長期にわたって学ぶ医学科の目標は、医師として社会に貢献でき る人材の育成です。そのためにまず、広範な医学的知識を系統的に修得し、 さまざまな症状を的確に分析、評価して問題を取り除く技能を身につけます。 加えて、医学・医療の研究に取り組む柔軟な発想・創造性を養い、医療に 関わる行政や法制度も学習します。さらに、国際化・情報化に対応した語学 力、豊かな人間性と幅広い教養を身につけるために、多様な学問や文化に 触れ、医師としてとるべき態度を涵養します。

科学的思考能力と倫理観を備えた 保健・医療の専門職へ

保健学科[4年制]

看護学専攻

看護師は人の生死に向き合う職業です。人間性と教養を基盤に、専門知識・ 技術を学び、豊富な臨地実習も取り入れたカリキュラム編成と学習環境を用 意しています。

理学療法学専攻

身体に障害をもった人や体力の低下した人に、心身両面から機能・能力の 回復を図る理学療法。知識・技術の修得に加えて短期・長期の臨床実習で 現場に学び、確かな実力を養います。

■作業療法学専攻

作業療法学は日常生活作業を治療手段とする実践の学問。作業が心身に与 える影響や作業の意義などの基礎と同時に、多様な障害に対応した援助や指 導法なども幅広く学びます。

ふるさと枠は広島県の地域医療を守 るために設置されている、県内限定 の学校推薦型の入学枠です。通常の 医学教育に加えて、地域医療(医療 過疎地の医療) に触れるためのカリ キュラムも多く履修します。現在、広 島県内各地で約100人のふるさと枠 卒業生の医師が活躍しています。

米国屈指。名門私立大学

広島大学医学科では、5・6年次生を対象に、協定大 学における参加型臨床実習(4~8週間)を正規課程とし て認めることとし、協定校と順次交渉を進めています。 医学科6年生の岡崎咲代子さんが、米国トップクラスの ペンシルベニア大学医学部へ2024年2月末から1カ月 間、臨床実習生として初めて派遣されました。高度な英 語力が必要とされるレベルの高い環境で、心臓外科を中 心に実践的な知識と手技を学びました。







私たちが開発した国際標準の診療日報 「MDS」が、2017年 に 世 界 保 健 機 構 (WHO)に承認されました。国内外の災 害に際して、DMAT(災害派遣医療チー ム) や国際緊急援助隊等として被災自治 体や被災国保健省、WHO等と活動をと もにし、被災傷病者データに基づく災害 医療調整を実現。また日本の災害医療に おける先進技術の国際発信に貢献したこ とが評価されました。

次世代 X線CT フォトンカウンティングCT

での臨床研究を開始

広島大学医学部放射線診断学研究室は、次世代のX線CTとして期待されるフォトンカウンティングCT (以下PCCT)の早期実用化を目指し、キヤノ ンメディカルシステムズ社の世界で3台目となる装置を導入し、臨床研究を開始しました。PCCTは、従来のX線CT装置に比べ、複数の元素(ヨー ド、カルシウム、ガドリニウムなど)を判別することができ、定量性に優れた画像を提供し診断精度の向上が期待されています。また、高分解能化に



霞地区3学部(医学部•歯学部• 薬学部)の1年次生によるグループ ワークを主体とした専門職連携教 育(IPE; Interprofessional Education)では、入学直後から 2カ月にわたり、グループ討議と発 表、解説講義を行います。テーマ としては、コミュニケーションスキ ル、医療倫理、災害医療などを取 り上げます。高学年次では脳梗塞 やALS患者の退院時カンファレンス を想定したシミュレーション、ロー ルプレイを実施します。



医・歯・薬合同の多職種連携教育(IPE)